

平等に多くの方からご意見をいただくため、記述式で実施しました。いただいたご意見が多岐に渡り、傾向を把握するためにも分類しまとめて回答する形式としているため、詳細なご意見に回答が及ばないものもある場合がありますが、ご理解をお願いします。なお、複数回答をそれぞれ集計しているため回答者数と意見ごとの内訳数の合計は一致しませんので、ご了承ください。

■記述式意見交換（第1部）	沿道土地所有者	沿道住民	他, 無回答	意見への回答
	回答者数	6	11	
①懇談会趣旨・これまでの検討経緯について				意見への回答
・内容を理解した、意見交換の場の設置について理解した。	2	4	5	今後もご理解いただける説明に努め、意見交換を通じて検討を進めていきたいと考えています。
・説明が理解できない	1	2		皆さんにご理解いただけるようポイントを絞ったプレゼンや進行に努めます。
・道路整備についての意見（歩道等の安全対策、歩車道分離、無電柱化、一方通行化、久寺家線への右左折など）	1	2	1	今後の懇談会は、道路整備についても意見交換を実施し、沿道まちづくりと並行して進めます。
・懇談会を広く周知、多く開催すべき			2	「まちづくり通信」を市のホームページへの掲載や自治会回覧、投函、郵送などで周知するとともに、分かりやすい説明と意見交換に努めます。
・マルシェに関連し手作り市の検討をすべき		1		マルシェの駐車場部分や建物部分、また、道路部分などの活用方法や内容については今後検討していきます。
②今後の進め方について				意見への回答
・理解した		1		今後も分かりやすい説明・進行に努めます。
・説明が理解できない、資料が見にくい	1	2		皆さんご理解いただけるようポイントを絞ったプレゼンや進行に努めます。
・道路整備についての意見（休憩スペース、アピスタ前横断歩道、街路樹、歩道設置、速度規制、無電柱化など）	2	3	2	今後の懇談会は、道路整備についても意見交換を実施し、沿道まちづくりと並行して進めます。
・R7「基本設計」とは何が始まるのか、終了は何年度か		1		道路整備で説明した「R7基本設計」とは、無電柱化などを含む道路整備の基本設計です。基本設計から始まりませんが、終了年度は令和16年度ごろになると想定しております。
・意見を述べたい、市民の意見を重視すべき、別途提案したい	1	1	1	平等に多くの方から意見をいただくため、記述式としていますのでご理解ください。提案は沿道のまちづくりに反映できるものは検討します。
・早期実現の希望			2	沿道まちづくりの早期実現に努めます。
・土日開催の提案	1			懇談会に参加できなくても情報共有と意見収集の方法を設けます。
③沿道周辺まちづくりについて				意見への回答
・ルールやにぎわいに相応しくないものとは何か	1	1		例えば周辺環境に影響をもたらす製造工場などの立地を条例等のルールによりあらかじめ制限しておくことが考えられます。
・エリアの範囲はどうなるのか			1	公園坂通りと手賀沼公園前の通りに面する区域が一案として考えられますが、今後、意見交換を通して設定していきたいと考えています。
・住民に移動を求め道路拡幅で歩きたくなるみちとするのか		2		用地買収等による道路拡幅ではなく、沿道建物や景観づくりでまちの魅力を高めることを検討しています。
・道路整備についての意見（横断歩道、歩道、休憩スペース、久寺家線への右折、無電柱化、何もすべきでないなど）	3	4	4	今後の懇談会は、道路整備についても意見交換を実施し、沿道まちづくりと並行して進めます。
・今後に期待したい		1	2	今後もご理解いただける説明に努め、意見交換を通じて検討を進めていきたいと考えています。
・別途提案したい	1			ご提案やご意見をお聞きし、沿道のまちづくりに反映できるものは検討します。

■記述式意見交換（第2部）

回答者数	沿道土地所有者	沿道住民	他, 無回答	意見への回答
	6	8	7	
①まちの現状について				
・説明が難しい	2	1		皆さんにご理解いただけるようポイントを絞ったプレゼンや進行に努めます。
・道路整備についての意見（安全対策、無電柱化時期、歩道整備、久寺家線告知方法など）	1	5	3	今後の懇談会は、道路整備についても意見交換を実施し、沿道まちづくりと並行して進めます。
・沿道個人の所有物は皆のものではない	1			今後の立地する建物用途によっては、周辺の皆さんへも影響するため、納得いただけるルールを検討することを考えています。
・個人宅の樹木は誰の責任で整備するのか		1	2	所有者に協力いただける範囲で庭木を育てるルールなどがあります。今後ご説明いたします。
・景観や人の往来よりも住みやすい環境を希望する		1		住環境を保全する観点からも今後の変化に備えることが必要と考えます。
・緑豊かなまちづくりの希望		1		緑化もまちづくりの要素の一つと考えます。

②ルールづくりについて				意見への回答
・道路について（自転車の乗り方、歩きやすい道、整備時期、信号サイクル、歩行者ルール、無電柱化など）	3	1	4	今後の懇談会は、道路整備についても意見交換を実施し、沿道まちづくりと並行して進めます。
・懇談会以外でも適宜意見収集すべき		1	1	「まちづくり通信」を市のホームページへの掲載や自治会回覧、投函、郵送などで周知するとともに、分かりやすい説明と意見収集に努めます。
・記入式の意見収集方法に理解した			1	記入式は、参加者に平等で様々な意見、少数意見など広く客観的にとらえる有効な方法と考えています。
・市で買い上げたり、補助金対応すべき	1	1	1	沿道の敷地の買い上げなどには限界があるため、皆さんで守れるルールづくりを考えています。
・ルールは条例化か		1		手法は今後紹介します。建物用途の制限などの重要なルールは条例化も可能です。
・所有者としてはルールは迷惑	2			今後の立地する建物用途によっては、周辺の皆さんへも影響するため、納得いただけるルールを検討することを考えています。
・看板の整理が必要、景観づくりに重点置くべき	1	1	1	屋外広告物も含め景観はまちづくりの重要な要素と考えます。
・進行が早く慌ただしい			1	皆さんにご理解いただけるようポイントを絞ったプレゼンや進行に努めます。

■口頭での道路整備に関する主な意見

意見への回答
<p>・公園坂通りを年少者が自転車で猛スピードで下り、ぶつかりそうになった。大変危険であるため、市で対策を検討していただきたい。</p> <p>・沿道に住んでいる者にとっては、将来のイメージよりも現在の道路状況の方が問題である。それを議論しないのであれば、意味がない。</p> <p>・公園坂通りは交通量が減らないと考えている住民を説得できるのか。</p> <p>・議論の前提として、住民が前から言っていた一方通行の話は完全に捨てられたのか。相互通行か一方通行により道路形態は変わる。それによりまちづくりも変わる。</p> <p>・まちづくりを進めたいというのも理解できるが、今回の進行の仕方であれば反対である。</p>
<p>今後の懇談会は、道路整備についても意見交換を実施し、沿道まちづくりと並行して進めます。</p>